

令和7年度 道德教育 全体計画

学校 番号	29	上田	高等学校	定 課程	普通 科
----------	----	----	------	------	------

学校教育目標
平和的な国家・社会の形成者として、真理と正義を愛し、個性ゆたかな自主的精神に満ちた資質を養う
重点目標
1 学校生活を通して、互いを尊重し、協調性を身につける。 2 基礎からじっくり学び、十分な学力を身につけて、主体的に判断できる力を育む。 3 個性を伸ばし、自らの進路を切り拓いて、社会に出て活躍できる生徒を育てる。

道德教育の重点目標
・複数の仲間と協力して行う様々な活動を通して、自己と他者の違いを尊重し、互いに認め合える関係づくりを学ぶ。 ・集団の中における自分の存在や立場について確認し、全体を支えることのできる資質・能力を養う。 ・他者の生命・存在を尊重する態度を身に付け、それぞれの生き方を尊重して行動する道德性を持たせる。 ・すべての生徒が安心して学校生活を過ごせる環境を大切に、特にいじめを絶対に許さない心を養う。

学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等
1年	学校行事など、様々な活動を通して、集団の中での自己の確立に努め、人としてよりよく生きていくための基本となる態度を養い、資質・能力を高める。	基礎的・汎用的能力の育成からキャリア意識を高める活動に取り組む。 ○インターンシップ ○キャリアガイダンス	新たな仲間と協力することで、他者との関係を学び、自ら行動する態度を身に着ける。 ○SNSの正しい利用法について ○人権学習	異世代間交流から自律的な行動を学び、集団の活動がよりよくなるよう努力する態度を養う。 ○部活動における人間関係の在り方 ○文化祭
2年	主体的に行動する姿勢を養い、人としての自覚を高めるとともに、他者と協力してよりよい社会の創造に係る者たる態度と行動力を身につける。	自ら進路を切り拓く力を養い、進路目標の実現に向けて段階を踏みながら取り組む姿勢を身につける。 ○進路探求 ○インターンシップ	クラスでの活動から様々な立場を経験するとともに、他者の存在を尊重し、よりよい集団作りに向けて主体的に行動できるようにする。 ○人権学習	生徒全体の中で中心的役割を担う立場となり、主体的に行動し、目標の実現に向けて他者と協働し且つ実践的な態度を身に着ける。
3年	社会の諸問題に対して主体的に解決していこうとする資質・能力を育成し、全ての人が尊重される社会の実現に係る道德的実践意欲と態度を涵養する。	よりよい社会を構成する一人としての自覚を持ち、互いを尊重しあい、多様な進路希望のために学びあう。 ○進路ガイダンス	社会を構成する者として自覚を持ち、地域社会の課題を主体的・意欲的に解決していく態度を養う。 ○人権学習 ○平和学習（修学旅行）	本校生として活動するのみならず、社会人の一人としての自覚に基づき、全ての人が尊重される社会の実現に向けた活動にも取り組む。 ○生徒会運営
4年	実際に起こっていることを学び、その対処法を仲間と共有しながら、道德について自ら考えてみる。	それぞれの進む社会を見学したりする中で、社会の構成員として大切なものは何かを具体的に考える。	一つの集団の中で、皆が力を出し合える環境を作り、質の高い集団づくりを目指すとともに、そこで培った力を進路に生かせるようにする。	一社会人として働き学ぶ中で、生徒会活動を実社会の一部とみなし、多様化する社会に柔軟に対応できる力を養う。 ○生徒会運営

各教科	
国語	考えを伝えるために言語表現力を養う。作品に出てくるテーマを分析することで他者についてより深く考え、社会について考える。
地理歴史	日本・世界の歴史文化についての認識を深め、国際社会で主体的に生き、民主的且つ平和的な国家・社会の一員として自覚を促す。
公民	広い視野をもち、主体的に考える力を養い、民主的、平和的な国家・社会の有為な形成者として必要な公民としての資質を養う。
数学	事象を論理的に考察し、筋道を立てて答えを導く能力を高める。道德的判断につながるように思考の育成に努める。
理科	自然の事物や現象を探究する活動を通して、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。
保健体育	技術を身につけるための工夫と努力を、様々な角度から考えることで、創意工夫し粘り強くやり遂げる心を育てる。
芸術	表現活動を通して自己を見つめ、他者の主張とバランスをとりながら、協調性について学ぶ。
外国語	異文化に対する理解と共感を深め、外国語を用いてコミュニケーションを図るための基礎力と態度を養う。
家庭	「生活する」とはどういうことかを考え、家庭や地域社会などで協働する能力を養う。
情報	情報発信を学習しながら、情報のモラルを考え、公共の利益に思いを致す。
総合的な探究の時間	自己の在り方生き方や、進路について考察する活動を通じて、学び方やものの考え方を身につけさせる

家庭・地域との連携	・校内の諸活動について、地域社会との連携を深めながら生徒が主体的に社会に貢献しようとする態度を育成する。 ・家庭と連携し、日常生活の中で生徒が自己を尊重しながら他者を尊重する心を育て、よりよい社会の構成者としての自覚を高める。
-----------	--